

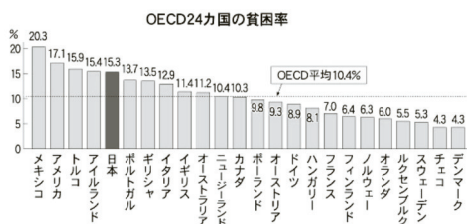
ひろがる、KAKUSA 構造改革

経済格差の拡大も、構造改革のひとつです。

「規制緩和」で実現した貧困化

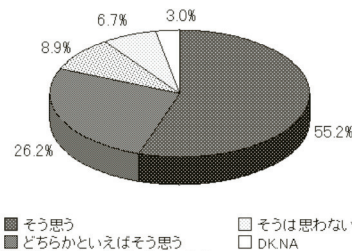
金融、建築、交通、医療、福祉、教育、農業、食品……あらゆる分野で規制緩和を推進した結果、社会のいたるところで安全性や倫理観を気にせずに行いたい放題のビジネスが可能に。もちろん米国へのサービスも充実。この改革をさらにすすめるため、消費税増税を含む抜本的な国民負担増加政策も着々と進行しています。ますます格差はひろがります。

■ 貧困率で世界5位！ 拡大率も上位



注) 貧困率は、可処分所得が全人口の中央値の50%以下しかない人の割合。世帯単位の所得を個人単位に推計し直して算出したもの。1999年ないしは2000年のデータ(一部、2001年、02年を含む)による
出所) OECD 190年代後半のOECD諸国における所得格差と貧困 (2005年2月)

■ 格差「広がっている」81%…読売世論調査



あなたは、今の日本では、所得などの格差が広がっていると思いますか、そうは思いませんか。

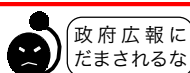
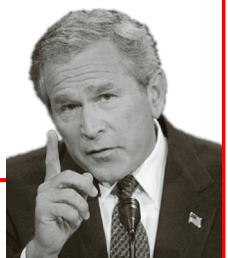
(2006年3月11-12日 読売新聞社の調査から)

■ 首相官邸へ今すぐ抗議！

構造改悪 で 検索 してください。



僕が命じた構造改革
ここだけの話なんだがね。
ジョージ・ブッシュ



政府広報に
たまされるな

構造改革の名のもとに次々実行される社会秩序と国民生活の破壊について、もう黙ってられない方は、反対の声を上げましょう。構造改革に関連した身近な苦勞や地域における苦情を、広く一般から政府に向けて発信しましょう。